

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (22) 農業融資の体制強化について
JAめぐみの (岐阜県)

新規	継続
○	(平成 年 月)

1 動機(経緯)	農業に対し前向きに取り組む農業者・農業経営体に対して成長に向けた支援を行う目的で、利子補給及び保証料助成を活用した融資を最大限に生かすため、信用担当職員として出向く体制を強化すべく農業融資専任担当を配置し、営業に特化した農業融資に取り組むためのものです。
2 概要	農業融資専任担当者を平成 29 年 10 月より 1 名、平成 30 年 1 月よりさらに 1 名追加し、2 名体制で認定農業者を含む正組合員に対し、支店長、融資担当者、営農担当者ならびに M A P (めぐみのアグリパートナー：担い手専任担当) 職員と同行訪問を実施します。
3 成果(効果)	平成 29 年 10 月以降下半期、認定農業者を含む正組合員訪問件数は 306 件となりました。平成 29 年 12 月時点、貸付実行件数・貸付実行金額は以下のとおりとなりました。 1 農業近代化資金 2 件 13 百万円 2 アグリサポート資金 62 件 199 百万円
4 今後の予定	平成 30 年度も農業融資専任担当者として、農業者・農業経営体に対し定期的な訪問活動を行います。さらに営農部門との定期的なミーティングを行い、部門間連携を密にして情報の共有化に努めます。また農業所得増大に役立つ為の提案型融資営業を実施します。